

carewill



GOOD DESIGN
AWARD 2025

特徴



腕をしっかり固定

面ファスナーと肘部のループが腕を身体に密着させ固定します。歩行時も腕が安定します。



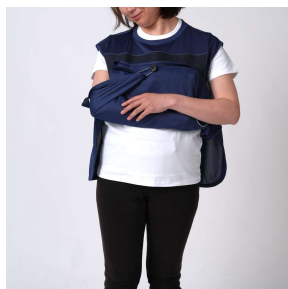
自由に調整

縦横が長い面ファスナーで腕の高さや位置を自由に調整可能です。快適なポジションを保持します。



一人で簡単に着脱

大きなアームホールと脇下のゴムのおかげで、腕を肘から簡単に抜け、滑り易い生地は身体にまとわりつきません。



疲れにくい

生地全体で腕を支え、腕の荷重が両肩と背中に分散されるので、長く着ても疲れにくく、健側の頸部を痛めません。



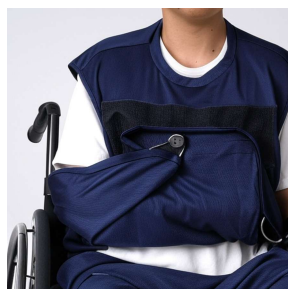
多様なスタイリング

高い通気性とシンプルなデザイン。季節を問わず下着やTシャツの上や、服を上から羽織って着用できます。



左右兼用・男女兼用

左右どちらの腕にも使用可能、普段着ともスタイリングしやすいユニバーサルデザイン。



歩行、移動、移乗を支援

上肢の可動に制限を伴う方の「歩行」「外出」、車椅子利用者の手の挟み込みや車輪への巻き込み防止、介助者による「移乗」も支援します。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



東京都立産業技術研究センター
東京都市立産業技術研究センター
TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE



川崎市
KAWASAKI CITY

産公学の共同開発

東京都立産業技術研究センター・大阪公立大学との共同開発。神奈川県川崎市「福祉製品等開発支援補助金」を活用。産公学の連携で開発されました。



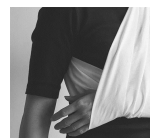
医療・介護系法人と連携

全国の70を超える病院、施設、学校等との提携で製品の認知啓蒙が進められています。フィードバックをもとに継続的な製品改良が行われています。

アームスリングシャツ

アームスリング（三角巾）と一体化した服。面ファスナーで形成される外袋に腕をゆだね、病院や施設、ご自宅内外で安心して生活を送れます。補助具をポジティブな日常着として装うことでリハビリを前向きな気持ちで取り組みます。片手で簡単に着脱、腕の保持／非保持の切り替え可能。通気性が良いので季節を問わず着られ上からも服を羽織れます。

三角巾の不自由



- ① 装着に時間がかかる。
- ② 装着に介助者の助けを要する。
- ③ 装着時に健側の手を何度も動かすことが連合反応（患側の腕全体の緊張状態）を起こす
- ④ 装着時に患側の手も動かすので患側に痛みが起こる
- ⑤ 長く着用していると腕の位置が動き、生地がよれ、腕の荷重が健側に偏り、健側の頸部（首筋）を痛める
- ⑥ 一度装着してしまうと前腕の高さや位置を調整ができない
- ⑦ 装着中に手を出して作業ができない（スマホを使うなど）
- ⑧ 患者らしい外見から気持ちが萎える
- ⑨ 上から衣服を着れない
- ⑩ 消耗品として廃棄される



不自由を解消

- ① 被り式でボタン等が無いの10秒/1秒簡単に着脱できる
- ②③ 大きなアームホールと滑りやすい生地のおかげで、服が体に纏わりつくことなく、一人で、健側の手のわずかな動きで簡単に着脱できる。
- ④ 患側の腕を動かすことなく着脱できるので、患側の腕に痛みが起こらない
- ⑤ 腕の自重は、伸縮性が高い生地により両肩と背中に分散されるので長時間着ても頸部を傷めず、疲れにくい。前腕は面ファスナーで身体に密着され、装着時の位置が維持される
- ⑥ 縦横が長い面ファスナーで、いつでも前腕の高さや位置を調整できる
- ⑦ 開口部から、また、面ファスナーを外すことで患側の手を出して作業をすることができる
- ⑧ 日常着に合わせやすいベーシックな形状・カラー
- ⑨ インナーとアウターの間の服としてスタイリングできる
- ⑩ 回復後もシャツとして着られる。左右兼用・男女兼用で患側を問わない

アームスリングシャツ

モニター募集中！



5月末より申込開始
全国から110以上の
病院・施設が参画中



2025.5.1 プレスリリースされました

共同研究開発



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



東京都立産業技術
研究センター



開発者たちの声



2025.06.20

ケアウィルのアームスリングシリーズ
| 選ばれる理由とこだわり

こんにちは！carewillの作業療法士ハルです。三角巾の代用品として、病院やクリニックで「アームスリング」を紹……

[記事を読む](#)



2025.06.16

専門家に聞く！被服学から見たアームスリングシャツ 快適さの理由

ケアウィルでは、「着たい、選びたい、着て人と会いたい」という気持ちを大切に、機能とデザインを両立させた「ケア衣……

[記事を読む](#)



2025.02.26

脳卒中リハの専門家・竹林教授に聞く！上肢サポートウェアが変える麻痺側管理

新製品「上肢サポートウェア」の開発にあたり、共同研究者である作業療法士・竹林教授へインタビュー。脳卒中リハの専門家……

[記事を読む](#)



2025.02.08

片麻痺の上肢を固定する衣服の開発事例：「研究」と「生活」がにつながる話

性別も季節も問わない新製品「上肢サポートウェア」は、科学的な「裏付け」に基づき開発を進めています。その開発を支える……

[記事を読む](#)



着用手順の説明動画

